第６回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）オンライン

講演：『 在宅療養者への管理栄養士の関わり方 』
～認定栄養ケア・ステーションから地域の栄養支援への取り組み～
講師：認定栄養ケア・ステーション いのり　管理栄養士　山里 瑠美　氏

○日　時：令和５年３月１６日（木）　午後７時００分～８時３０分
○場　所：Ｚｏｏｍを使用してのオンライン研修会
○参加者：２５名
（医師４名、歯科医師２名、看護師１名、ケアマネジャー・ケアプランナー９名、栄養士３名、歯科衛生士４名、その他２名）

【目的】①那覇市における在宅医療を推進し、切れ目ない提供体制を構築するため、在宅医療に必要な基本知識を体系的に学ぶ。
②各職能団体と連携することにより多職種チームビルディングの促進を図る。
③在宅実地研修（訪問診療同行）を組み合わせることにより、在宅医療の実際について学び、連携を強化する。
④感染対策のため、オンラインにて研修会を実施する。より多くの専門職に学んでいただくために事後配信も行う。

【対象】医療・介護関係者

【方法】Zoom での研修会、グループワーク（事例検討 ⇒ 多職種それぞれの視点から意見交換）

【結果】アンケートを参照下さい。

【考察】参加者は、介護支援専門員が最も多く約 40%、次いで栄養士が約 25%であった。参加者より、「栄養指導ではなく栄養相談というスタンスは全ての職種に当てはまると思った」、「末期であっても食べられるようになることはご本人にもご家族にとっても希望なので大切だと思った」、「訪問栄養の利用方法について、もっと多くの職種に知っていただきたい」等の感想があった。今後、栄養相談について広報していきたい。



講師：山里 瑠美　氏



全過程修了マイスター授賞者（９人目）

小野 康浩 様

（うさかめ鍼灸マッサージ）

おめでとうございます!!



司会：長嶺 勝　氏



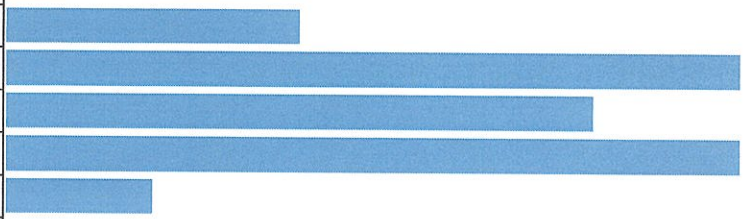
令和４年度　那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第６回　在宅医療・介護スクラム塾　『訪問栄養』　アンケート結果

日　時：令和５年３月１６日（木）　19：00～20：30
場　所：Zoomによるオンライン研修会
講　師：認定栄養ケア・ステーション いのり　管理栄養士　山里　瑠美　氏
参加者：25名（医師4名、歯科医師2名、看護師1名、ケアマネジャー・プランナー9名、栄養士3名、
　　歯科衛生士4名、その他2名）
アンケート回答者：17名

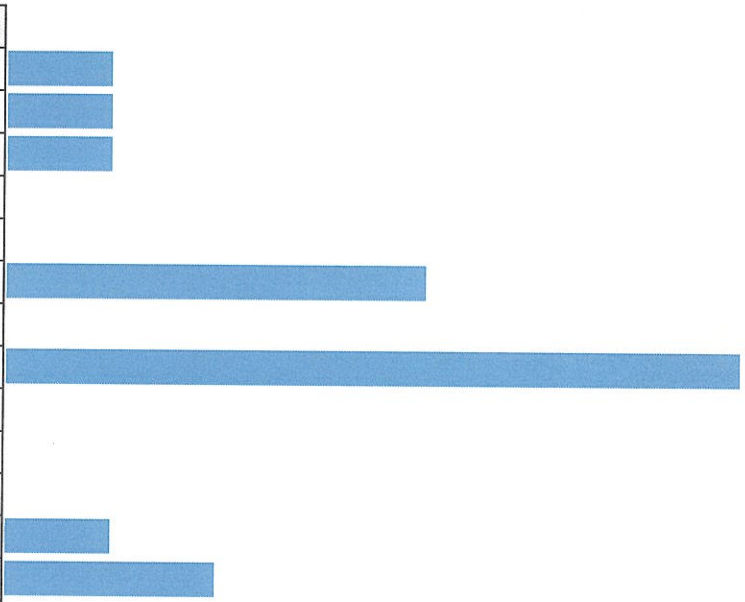
１．経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	0	0%
1～5年未満	2	12%
6～10年未満	5	29%
11～20年未満	4	24%
21～30年未満	5	29%
31年以上	1	6%
総計	17	100%



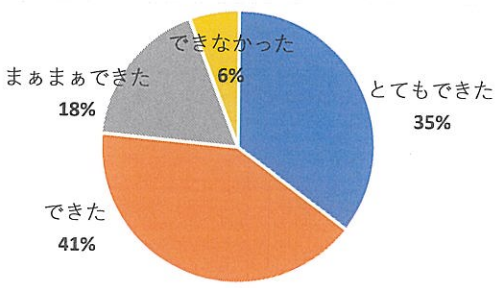
２．職種の内訳

職種	人数	割合
医師	1	6%
歯科医師	1	6%
看護師	1	6%
保健師	0	0%
薬剤師	0	0%
栄養士	4	24%
MSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	7	41%
リハビリ	0	0%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	0	0%
歯科衛生士	1	6%
その他	2	12%
総計	17	100%



３．領域別セッション「訪問栄養」について理解できましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	6	35%
できた	7	41%
まぁまぁできた	3	18%
できなかった	1	6%
総計	17	100%



４．演題：『訪問栄養』（講師：山里 瑠美 氏）について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

・色々新しいことを吸収できました。ありがとうございました。

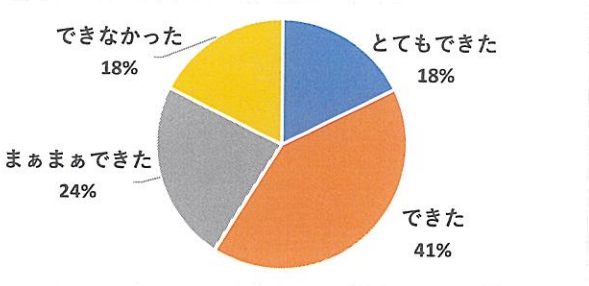
・講義の後半での、具体的できめ細かい事例の提示が判りやすかったです。

・認定栄養ケア・ステーションの概要を改めて認識することができました。栄養指導でなく栄養相談というスタンスは全ての職種にも当てはまりますね。

・本日はありがとうございました。事例を通してとても分かりやすかったです。訪問栄養で、このようなアプローチが出来る事を知らなかったので勉強になりました。
・事例を交えての講義がとても勉強になりました。今後、栄養ケア・ステーションが多くの職種に認知され、活用できる時代がきっと来ると思います。
・訪問栄養は初めてお話を聞く分野でしたが、分かりやすく、そして事例の利用者さんの予後まで聞かせていただき大変勉強になりました。
・食事（栄養や嚥下など）についての様々な工夫が大変勉強になりました（オイルやヨーグルトのこと等）。
末期であっても食べられるようになることは、本人にも家族にも希望なので、とても大切だと思いました。訪問栄養の利用方法について、もっと多くの職種（特にケアマネ）に知っていただきたいと思います。ケースバイケースだと思いますが、1回あたりおおよそおいくら位かかるのか気になりました（例えば本日の事例の場合）。
・初めての領域だったので、とても新鮮だった。又、食事を摂らないと亡くなる方が多いので、食事は重要だと思うので今後も栄養などもマネージメントしていきたいと思う。
・認定栄養ケア・ステーションの存在を知らなかったので、制度のことからお仕事内容まで詳しく教えて頂きありがとうございました。エンシュアもそのままだととても濃くて飲み切るの大変だなと思ってましたが、アレンジレシピの紹介も参考になりました。
・介護保険による利用が難しく感じました。あと必要性があればケアマネと連携しやすく、柔軟に対応ができると良いのかもしれません。
・訪問栄養のサービスをどういうふうに依頼するか、介護保険と医療保険でどう変わるのか、自費サービスについても伺えて良かったです。

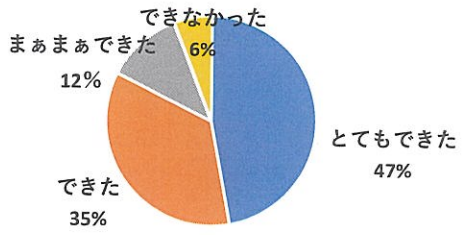
５．グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	3	18%
できた	7	41%
まぁまぁできた	4	24%
できなかった	3	18%
総計	17	100%



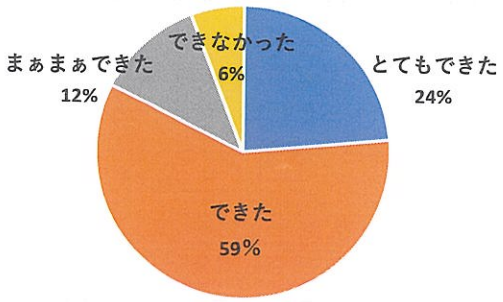
６．在宅医療・介護の視点について学ぶことができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	8	47%
できた	6	35%
まぁまぁできた	2	12%
できなかった	1	6%
総計	17	100%



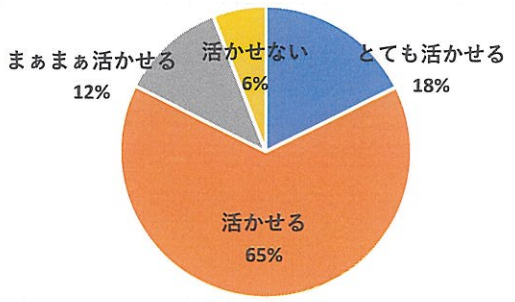
７．多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	4	24%
できた	10	59%
まぁまぁできた	2	12%
できなかった	1	6%
総計	17	100%



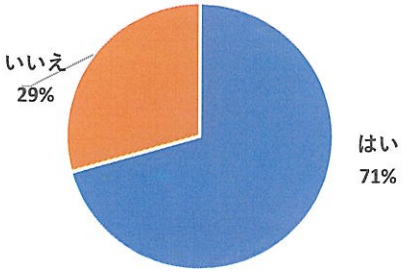
８．明日からの業務に活かせますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	3	18%
活かせる	11	65%
まぁまぁ活かせる	2	12%
活かせない	1	6%
総計	17	100%



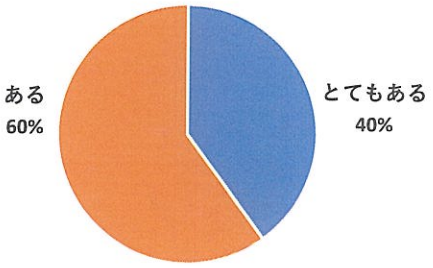
９．現在、在宅医療・介護に従事していますか。

選択肢	人数	割合
はい	12	71%
いいえ	5	29%
総計	17	100%



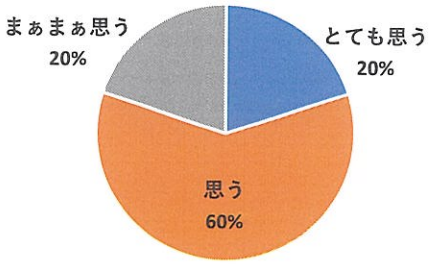
１０．在宅医療・介護に関心がありますか。（問９で「いいえ」と回答した方への質問）

選択肢	人数	割合
とてもある	2	40%
ある	3	60%
まぁまぁある	0	0%
ない	0	0%
総計	5	100%



１１．今後、在宅医療・介護に関わってみたいと思いますか。（問９で「いいえ」と回答した方への質問）

選択肢	人数	割合
とても思う	1	20%
思う	3	60%
まぁまぁ思う	1	20%
思わない	0	0%
総計	5	100%



１２．今回の在宅医療・介護スクラム塾の全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。

・講師の先生へ質問する時間があればよかったです。今回の事例の方の訪問栄養に入った頻度、訪問の期間など、詳しくお聞きしたかったです。担当者会議にも参加したのか？支援しているチームへの連携はどのようにしていたのか気になりました。

・参加型の研修は、とても勉強になります。研修会場に足を運ばなくてもできるこのような研修会を今後も希望します。

・グループワークでは時間が足りないくらい活発に意見交換ができました。栄養士さんを司会にするアイデアは良かったと思います。ただ、グループワークの時間が足りない時はチャットに書けばいいのか、発信の方法がわからなかったので、今後は案内も必要かと思いました。

・訪問栄養相談はどのような介入をされているのか興味があり参加しました。グループワークと知らずに参加してしまいました。申し訳ありませんでした。とても勉強になりました。ありがとうございます。

・在宅生活を支えるうえで知識になった。今後は知識を技術に変えて支えていきたいので、今回の様な新しい分野での知識をお願いします。研修を開催してくれた事に感謝をしています。

・全6回を通じて一番関わりが無かったですが、関わりたかった職種でした。在宅の現場では便秘、肥満・痩せ、嘔吐等の症状を抱える患者さんも多いです。食事の回数・内容等簡単なヒアリングはできても、具体的な栄養素のチェック、薬との関係、献立のアドバイス等は難しく、料金も分かったので紹介したいです。今回はグループワークの時間が足りないくらいでしたが、在宅療養者のダイエットで糖質制限はどうなのか？とか改めて聴いてみたいと思います。ありがとうございました。

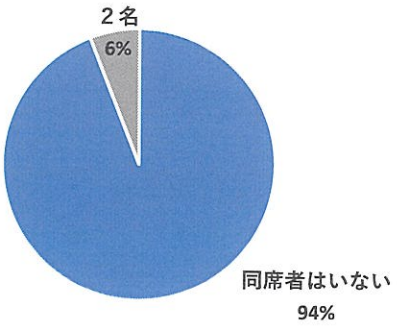
・こちらの機材トラブルで音声が聞こえず、参加できませんでした。栄養面に課題がある利用者多数のため、また同様の研修があった際には参加したいと思います。

・他職種の意見も聞けたので参考になりました。

・グループワークの司会が流れをよくわかっていなくて、進行が戸惑っていました。なので、自分も十分には考えを言えなかったと思います。

１３．受講時、同席者は何名いらっしゃいましたか。

選択肢	人数	割合
同席者はいない	16	94%
１名	0	0%
２名	1	6%
３名	0	0%
４名	0	0%
５名	0	0%
６名以上	0	0%
総計	17	100%



１４．同席者の職種について教えてください。（問１３で同席者の数を回答した方への質問）

職種	人数	割合
医師	0	0%
歯科医師	0	0%
看護師	0	0%
保健師	0	0%
薬剤師	0	0%
栄養士	0	0%
MSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	2	100%
リハビリ	0	0%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	0	0%
歯科衛生士	0	0%
その他	0	0%
	2	100%